第115期

報　告　書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

大同工業株式会社

To Our Shareholders

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

第115期事業年度（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）の営業が終了いたしましたので、報告書をお届けし、ご報告申しあげます。

代表取締役社長　新家康三

事業の概況

事業の経過及び成果

当期における当社グループを取り巻く環境は、企業収益の改善と設備投資の増加基調が継続し、全体に足取りは弱いながらも回復基調で推移しておりましたが、原材料の相次ぐ高騰や米国のサブプライムローン問題による円高、株安の進行が急激に進み、景気は一転して減速傾向を強めております。また、海外においては、欧州、アジアを中心に世界経済は総じて底堅く推移しましたが、米国の住宅市場の更なる冷え込みにより個人消費にかげりが見られており、景気減速感が急速に強まっております。

このような状況のもと、中国での二輪車用チェーンの量産体制の確立、タイ国での四輪車用チェーン生産設備の新設等を実施するなど、グローバル展開を積極的に進めてまいりました。さらに、経済成長の続くブラジル国で製造・販売を担う子会社を新たに設立し、平成21年の操業開始に向け整備を進めてまいりました。

また、当社におきましては、安定的収益の基盤づくり、人を活かす風土づくりを推進するとともに、プロジェクトを立上げ、内部統制システムの構築に取り組んでまいりました。

これらの結果、当期の連結売上高は484億67百万円と前期比1.9%の増加となりました。

一方、収益面につきましては、コストの低減、在庫の圧縮、品質の安定化を図るとともに予算管理の徹底による費用圧縮に努めてまいりましたが、鋼材の相次ぐ値上げ、原油高による副資材価格の高騰、円高による為替の影響等を受け、厳しい状況で推移しました。

階段昇降装置において、異なる鋼材の使用に伴う強度不足の部位の交換及び生産・販売停止に伴う費用等の見積額を特別損失に計上いたしました。

また、品質保証協定に基づき、二輪車メーカーによるサービスキャンペーンに係る費用の一部を当社が負担することを合意し、負担額を特別損失に計上いたしました。

その結果、当期の連結営業利益は21億23百万円（前期比15.1％減）、連結経常利益は18億91百万円（前期比23.0%減）、連結当期純利益は7億78百万円（前期比32.8%減）となりました。

対処すべき課題

階段昇降装置における異材使用問題では、株主の皆様方に多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申しあげます。今回の事態を重く受け止め、メーカーとしての社会的責任を再認識いたしますとともに、会社を挙げて再発防止に取り組み、信頼の回復に努めてまいる所存ですので、何卒ご理解のほどお願い申しあげます。

今後の見通しにつきましては、サブプライムローン問題が米国の実体経済に打撃を与え、欧州や新興国の成長にもかげりが出てきており、インフレやドル安などの波乱要素も重なり、世界経済は同時不況の瀬戸際に追い込まれつつあります。このような状況のもと、当社グループは、引き続きグローバル生産体制の整備とグローバルネットワークの強化によりコスト競争力を高めるとともに、安定的収益確保の基盤づくり、人を活かす風土づくりを推進する所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成20年6月

Segment Information

セグメント別の状況

動力伝動搬送関連事業

二輪車用チェーンは、国内は完成車メーカーの減産により受注は減少したものの、海外子会社の受注が順調に推移したこと及び東南アジア、中南米向けの補修用が順調に推移したことから、売上高は前期を上回りました。

四輪車用チェーンは、新機種エンジン用のチェーン、スプロケットの完成車メーカーへの量産納入が開始されたことから、売上高は前期を上回りました。

産業機械用チェーンは、フォークリフト用がBRICs諸国向けを中心に需要が旺盛であったことに加え、製鉄等の設備補修用チェーンが順調に推移したことから、売上高は前期を上回りました。

コンベヤ関連は、セメント向けが好調であったものの製鉄向けの大型案件が減少したことから前期を下回りました。

その結果、当事業の売上高は前期比11.6%増加の334億18百万円となりました。

リムホイール関連事業

二輪車用リム、バギー用ホイール及びスイングアームについては、サブプライムローン問題の影響による北米市場の景気減速により、完成車メーカーが減産したことから、売上高は前期を下回りました。

農業機械用ホイールは、農業機械メーカーの東南アジア向けが好調に推移したことから、売上高は前期を上回りました。

その結果、当事業の売上高は前期比17.0%減少の124億91百万円となりました。

その他の事業

階段昇降装置は、本年1月、本来使用すべき鋼材と異なる鋼材が使用された可能性があることが判明し、翌月以降の受注を停止しましたが、上期の販売が好調に推移したことから、売上高は前期並となりました。

事務機器用部品については、カッターユニットは前期を下回りましたが、パンチユニットの販売が順調に推移したことから、売上高は前期並となりました。

その結果、当事業の売上高は前期比0.4%減少の25億56百万円となりました。

Global Network

グローバルネットワーク

国内ネットワーク

- ㈱D.I.D
  〒103-0013　東京都中央区日本橋人形町3-5-4（MS-2ビル）
- ㈱大同ゼネラルサービス
  〒922-0842　石川県加賀市熊坂町ニ37-1
- ㈱ダイド・オート
  〒922-0842　石川県加賀市熊坂町ハ76-1
- ㈱大同テクノ
  〒922-0842　石川県加賀市熊坂町ニ37-1
- ダイド建設㈱
  〒922-0842　石川県加賀市熊坂町ニ32
- 新星工業㈱
  〒454-0921　名古屋市中川区中郷4-75
- ㈱月星製作所
  〒922-8611　石川県加賀市永井町71-1-1
- ㈱和泉商行
  〒550-0003　大阪市西区京町堀1-7-20

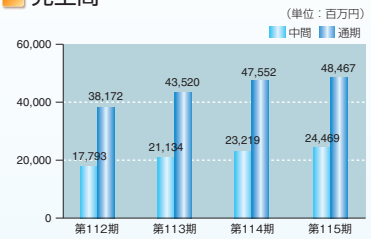
海外ネットワーク

- Daido Corporation of America
  1031 Fred White Blvd, Portland, TN37148, U.S.A.
- DID Europe S.R.L.
  Via Del Tipografo 6, 40127 Bologna, Italy
- D.I.D Asia Co., Ltd.
  Siam Eastern Industrial Park 60/12 M.3 Mabyangporn,
  Pluakdaeng Rayong 21140, Thailand
- 大同鏈条（常熟）有限公司
  中国江蘇省常熟市常熟東南経済開発区珠涇路金湖工業坊3号
- P.T. Daido Indonesia Manufacturing
  Kota Bukit Indah, Kawasan Industri Indotaisei, Sektor IA Blok P-2,
  Cikampek, Karawang, Jawa Barat, 41373, Indonesia
- Daido Sittipol Co., Ltd.
  Siam Eastern Industrial Park 60/12 M.3 Mabyangporn,
  Pluakdaeng Rayong 21140, Thailand
- Daido Industrial E Comercial Ltda.
  Av. Independencia, 3.300
  Cep 12.032.970-Taubate-SP-Brazil
- Daido Industria De Correntes Da Amazonia Ltda.
  Avenida Solimes, n.400-Distrito Industrial-Manaus-AM-Brazil

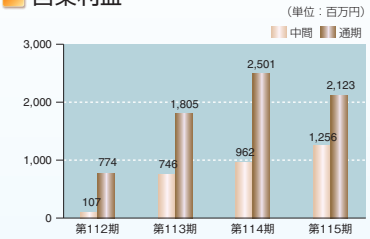
Financial Highlights

財務ハイライト（連結）

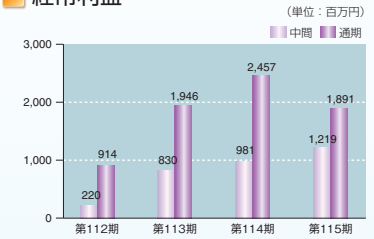
売上高



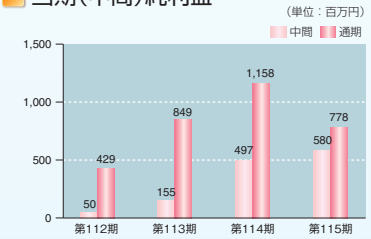
営業利益



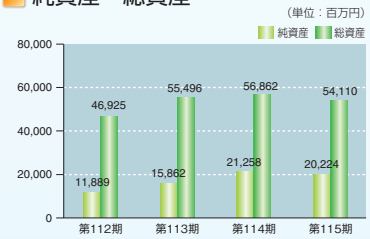
経常利益



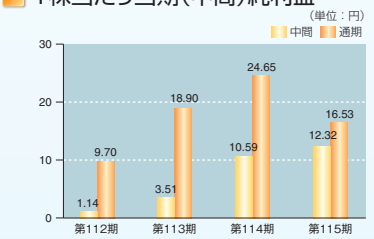
当期（中間）純利益



純資産・総資産



1株当たり当期（中間）純利益



主要財務データの推移

連　結

科　目	第112期	第113期	第114期	第115期
	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期
売上高（百万円）	38,172	43,520	47,552	48,467
営業利益（百万円）	774	1,805	2,501	2,123
経常利益（百万円）	914	1,946	2,457	1,891
当期純利益（百万円）	429	849	1,158	778
純資産（百万円）	11,889	15,862	21,258	20,224
総資産（百万円）	46,925	55,496	56,862	54,110
1株当たり当期純利益（円）	9.70	18.90	24.65	16.53

個　別

科　目	第112期	第113期	第114期	第115期
	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期
売上高（百万円）	30,069	31,397	30,855	29,406
経常利益（百万円）	253	969	1,273	760
当期純利益（百万円）	108	449	728	304

連結財務諸表

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	前期 平成19年3月31日現在	当期 平成20年3月31日現在
資産の部		
流動資産	**22,431**	**22,166**
現金及び預金	2,703	3,487
受取手形及び売掛金	11,843	11,273
たな卸資産	6,976	6,563
繰延税金資産	373	521
その他	574	356
貸倒引当金	△ 40	△ 35
固定資産	**34,410**	**31,944**
有形固定資産	**17,090**	**18,360**
建物及び構築物	5,219	5,792
機械装置及び運搬具	8,387	8,543
土地	2,805	2,963
建設仮勘定	218	525
その他	459	536
無形固定資産	**536**	**488**
のれん	389	342
ソフトウェア	133	109
その他	13	37
投資その他の資産	**16,783**	**13,094**
投資有価証券	15,774	11,888
繰延税金資産	87	88
その他	1,049	1,118
貸倒引当金	△ 127	△ 1
繰延資産	**19**	**—**
社債発行費	19	—
資産合計	**56,862**	**54,110**

科目	前期 平成19年3月31日現在	当期 平成20年3月31日現在
負債の部		
流動負債	**16,819**	**18,295**
支払手形及び買掛金	6,577	6,268
短期借入金	6,995	7,998
未払法人税等	414	259
賞与引当金	560	540
役員賞与引当金	36	19
製品保証引当金	9	212
その他	2,224	2,996
固定負債	**18,784**	**15,591**
社債	4,600	4,500
長期借入金	6,239	4,707
繰延税金負債	2,369	784
退職給付引当金	5,055	5,019
役員退職慰労引当金	228	—
長期未払金	291	579
負債合計	**35,603**	**33,886**
純資産の部		
株主資本	**10,967**	**11,508**
資本金	2,726	2,726
資本剰余金	2,060	2,060
利益剰余金	6,195	6,738
自己株式	△ 15	△ 16
評価・換算差額等	**6,369**	**4,061**
その他有価証券評価差額金	6,249	3,860
繰延ヘッジ損益	—	△ 85
為替換算調整勘定	120	285
少数株主持分	**3,922**	**4,653**
純資産合計	**21,258**	**20,224**
負債純資産合計	**56,862**	**54,110**

連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	前期 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	当期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
売上高	47,552	48,467
売上原価	39,192	40,151
売上総利益	**8,360**	**8,315**
販売費及び一般管理費	5,858	6,191
営業利益	**2,501**	**2,123**
営業外収益	618	633
受取利息	57	65
受取配当金	229	253
為替差益	17	—
原材料売却益	26	—
持分法による投資利益	78	138
その他	207	176
営業外費用	662	865
支払利息	437	417
為替差損	—	166
その他	225	281
経常利益	**2,457**	**1,891**
特別利益	114	365
固定資産売却益	88	158
投資有価証券売却益	17	—
貸倒引当金戻入額	8	145
収用補償金収入	—	62
特別損失	220	491
固定資産売却損除却損	98	70
リース資産除却損	59	—
貸倒引当金繰入額	59	—
製品補償費用	—	215
製品改修損失	—	205
その他	2	—
税金等調整前当期純利益	**2,351**	**1,766**
法人税、住民税及び事業税	868	731
法人税等調整額	75	△ 121
少数株主利益	248	377
当期純利益	**1,158**	**778**

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目	前期 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	当期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,990	4,085
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,585	△ 2,916
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 545	△ 504
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 134	149
現金及び現金同等物の増加額	723	815
現金及び現金同等物の期首残高	1,557	2,281
現金及び現金同等物の期末残高	2,281	3,096

連結株主資本等変動計算書

（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	2,726	2,060	6,195	△ 15	10,967	6,249		120	6,369	3,922	21,258
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△ 235		△ 235						△ 235
当期純利益			778		778						778
自己株式の取得				△ 0	△ 0						△ 0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						△ 2,388	△ 85	165	△ 2,308	731	△ 1,576
連結会計年度中の変動額合計			542	△ 0	541	△ 2,388	△ 85	165	△ 2,308	731	△ 1,034
平成20年3月31日残高	2,726	2,060	6,738	△ 16	11,508	3,860	△ 85	285	4,061	4,653	20,224

個別財務諸表

貸借対照表

（単位：百万円）

科目	前期 平成19年3月31日現在	当期 平成20年3月31日現在
資産の部		
流動資産	14,855	13,793
現金及び預金	1,003	1,482
受取手形	2,091	1,949
売掛金	6,934	6,013
製品	1,883	1,602
原材料	423	398
仕掛品	1,447	1,285
貯蔵品	554	534
前払費用	28	28
未収入金	232	99
繰延税金資産	227	376
その他	33	27
貸倒引当金	△ 3	△ 2
固定資産	27,138	24,081
有形固定資産	9,861	10,224
建物	3,292	3,475
構築物	326	391
機械及び装置	4,234	4,179
車輌及びその他の陸上運搬具	31	20
工具器具及び備品	139	104
土地	1,747	1,748
建設仮勘定	89	304
無形固定資産	55	64
ソフトウェア	44	53
電話加入権	9	9
その他	2	2
投資その他の資産	17,221	13,792
投資有価証券	13,364	9,524
関係会社株式	2,973	3,142
出資金	0	0
関係会社出資金	455	718
長期貸付金	—	9
関係会社長期貸付金	41	29
破産更生債権等	1	1
長期前払費用	41	39
事業保険	232	223
その他	112	105
貸倒引当金	△ 1	△ 1
繰延資産	19	—
社債発行費	19	—
資産合計	42,013	37,875

科目	前期 平成19年3月31日現在	当期 平成20年3月31日現在
負債の部		
流動負債	11,158	12,538
買掛金	3,852	3,521
短期借入金	4,210	4,270
長期借入金(返済1年以内)	1,057	2,217
未払金	803	1,374
未払費用	267	231
未払法人税等	251	152
未払消費税等	72	50
前受金	39	78
預り金	76	49
賞与引当金	401	374
役員賞与引当金	20	—
製品保証引当金	9	212
その他	97	4
固定負債	16,587	13,348
社債	4,500	4,500
長期借入金	4,813	3,211
繰延税金負債	2,369	809
退職給付引当金	4,726	4,675
役員退職慰労引当金	177	—
長期未払金	—	152
負債合計	27,745	25,887
純資産の部		
株主資本	8,100	8,168
資本金	2,726	2,726
資本剰余金	2,051	2,051
資本準備金	2,051	2,051
利益剰余金	3,332	3,400
利益準備金	556	556
その他利益剰余金	2,775	2,844
別途積立金	1,472	1,872
配当引当積立金	184	184
固定資産圧縮積立金	277	270
繰越利益剰余金	842	518
自己株式	△ 9	△ 9
評価・換算差額等	6,167	3,819
その他有価証券評価差額金	6,167	3,819
純資産合計	14,268	11,987
負債純資産合計	42,013	37,875

損益計算書

（単位：百万円）

科目	前期 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	当期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
売上高	30,855	29,406
売上原価	27,483	26,586
売上総利益	**3,371**	**2,819**
販売費及び一般管理費	2,282	2,243
営業利益	**1,089**	**576**
営業外収益	513	515
営業外費用	329	332
経常利益	**1,273**	**760**
特別利益	93	209
特別損失	65	464
税引前当期純利益	**1,300**	**505**
法人税、住民税及び事業税	490	318
法人税等調整額	81	△ 116
当期純利益	**728**	**304**

株主資本等変動計算書

（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本											評価・換算差額等		
	資本金	資本剰余金		利益剰余金						自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	純資産合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計					
					配当引当積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金						
平成19年3月31日残高	2,726	2,051	2,051	556	184	277	1,472	842	3,332	△ 9	8,100	6,167	6,167	14,268
事業年度中の変動額														
剰余金の配当								△ 235	△ 235		△ 235			△ 235
別途積立金の積立							400	△ 400						
固定資産圧縮積立金の取崩						△ 7		7						
当期純利益								304	304		304			304
自己株式の取得										△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）												△2,347	△2,347	△2,347
事業年度中の変動額合計						△ 7	400	△ 324	68	△ 0	67	△2,347	△2,347	△2,280
平成20年3月31日残高	2,726	2,051	2,051	556	184	270	1,872	518	3,400	△ 9	8,168	3,819	3,819	11,987

Stock Information

株式の状況をご報告します。（平成20年3月31日現在）

株式の状況

発行可能株式総数：120,000,000株
発行済株式の総数：47,135,666株
株主数：5,044名

大株主（上位10名）

株主氏名及び名称	所有株数
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,509千株
株式会社北國銀行	2,281
日本生命保険相互会社	1,377
株式会社飯田	1,346
住友信託銀行株式会社	1,328
加賀商工有限会社	1,308
大同生命保険株式会社	1,298
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,291
株式会社みずほ銀行	1,291
新家萬里子	1,287

Corporate Data

会社概要（平成20年3月31日現在）

会社の概況

商号：大同工業株式会社
設立年月日：昭和8年5月25日
資本金：27億2,637万円
従業員数：782名（個別） 2,013名（連結）

事業所

本社・本社工場：〒922-8686 石川県加賀市熊坂町イ197番地
福田工場：〒922-0002 石川県加賀市大聖寺下福田町ソ20
動橋工場：〒922-0331 石川県加賀市動橋町ヰ22-1
東京支社：〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-5-4（MS-2ビル）
大阪営業所：〒542-0081 大阪市中央区南船場2-12-12（新家ビル）
名古屋営業所：〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-9-7
浜松営業所：〒433-8121 浜松市中区萩丘1-19-11
熊本営業所：〒869-1205 熊本県菊池市旭志川辺1074-1

会社役員の状況

取締役及び監査役の状況（平成20年3月31日現在）

会社における地位	氏名	担当及び他の法人等の代表状況
取締役社長	新家康三	代表取締役 加賀商工会議所　会頭
専務取締役	本谷順一	
常務取締役	立田康行	事業支援本部長
常務取締役	中野金一郎	事業部管掌 DAIDO SITTIPOL CO., LTD.代表取締役社長
取締役	新家和信	新星工業株式会社　代表取締役会長
取締役	金野誠一	四輪事業部長
取締役	武田良一	産機事業部長
取締役	平野信一	経営企画室部長 P.T. DAIDO INDONESIA MANUFACTURING 代表取締役社長
取締役	浅田順一	二輪事業部長
常勤監査役	荒井重栄	
監査役	中西進一	
監査役	笠松靖男	
監査役	棚橋健一	

（注）監査役笠松靖男氏及び監査役棚橋健一氏は、社外監査役であります。

Topics

トピックス

インドネシア子会社でスポークホイールASSY事業に進出しました。

昨年10月、インドネシア子会社であるP.T. Daido Indonesia Manufacturingにおいてスポークホイールの組立工場を新設し、平成20年1月より稼働いたしました。

スポークホイールASSYとは、自社で生産している鉄リムとタイヤ、スポーク、ブレーキ、スプロケット等の各部品を組み立てる工程のことで、部品単品ではなく、ホイールユニット品として二輪車メーカーへ納入することにより、二輪車メーカーとの長期かつ継続的な関係の強化を図ることができます。本工場の稼働により、インドネシアでのリム・ホイールの供給体制を更に強化してまいります。

ブラジル・マナウスに子会社を設立いたしました。

昨年9月、ブラジルのアマゾニア州マナウス市に二輪車用ドライブチェーン及びエンジン内チェーンの製造・販売子会社Daido Industria De Correntes Da Amazonia Ltda. を設立いたしました。平成21年4月からの生産・販売の開始を予定しております。

アマゾニア州マナウス市に集中している二輪車メーカーは大幅な増産体制の整備を進めており、新たにドライブ・エンジン内チェーンの生産拠点をマナウス市に設立することにより二輪車メーカー向けの供給体制を確立し、ブラジルでの生産・販売体制の強化を図ります。

株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	（住所変更等用紙のご請求）　0120-175-417 （その他のご照会）　0120-176-417
（インターネットホームページURL）	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同取次所	住友信託銀行株式会社　全国各支店
公告の方法	当社のホームページに掲載 http://www.did-daido.co.jp/jp/index.html
上場取引所	大阪・東京の各証券取引所市場第一部

ホームページのご案内

http://www.did-daido.co.jp/

投資家のみなさまに財務情報や最新トピックスをご提供しております。